

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)に係る事業実施結果報告  
(各交付対象事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

No	① 交付対象事業の名称	② 交付金の種類	③ 実績額 単位:円	④ 本事業における重要業績評価指標(KPI)				⑤ 本事業終了後における実績値		⑥ 外部有識者からの評価		⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について		
				指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由	
1	定住対策新婚世帯家賃助成事業	基礎交付	2,072,000	指標①	社会動態における人口千人当たりの減少率抑制	-0.5	%	H28.3	0.9	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	周知により今後も利用世帯の増加を図るべき事業。しかし、KPIが達成できた要因を十分に分析し、ターゲットを絞るなどの検討が必要と思われる。	事業の継続	新婚世帯への経済的支援を継続し、制度周知により利用世帯の増加を図る。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
2	無料公衆無線LAN設置事業	基礎交付	1,938,276	指標①	外国人宿泊者数	14,400	人	H28.3	22,200人	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	滞在満足度を高めることができ、効果があった事業。今後も各地点の利用状況の確認及びこの成果を活かし、より一層観光客増加に資する事業(カード決済など)につなげてほしい。	予定通り事業終了	事業は予定通り終了するが、各地点の利用状況の確認等は継続し、ニーズに応じて今後の施策につなげていく。
				指標②	アクセス数増加	20	%	H28.3	270%					
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
3	空き店舗調査・チャレンジショップ事業	基礎交付	1,000,000	指標①	新規登録店舗数増加	10	店舗	H28.3	5件	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	空き店舗情報HPの立ち上げにより、マッチング支援体制の構築が図られたことは効果があったと思われる。チャレンジショップの事業については、意欲ある起業者を呼びこむためにも必要と思われるが、今後は事業周知、活用、推進方法(金融機関との連携等)、補助内容について検討し、より良いものにしてほしい。	予定通り事業終了	空き店舗調査については、現状の把握、データベース化を終えたため、今後は仙北市商工会へ空き店舗登録の申込があった場合、随時更新していく。チャレンジショップへの支援については、既存補助制度で対応する。
				指標②	空き店舗問合せ件数	10	件	H28.3	8件					
				指標③	新規利用店舗	2	件	H28.3	1件					
				指標④	チャレンジショップ利用件数	2	件	H28.3	1件					
				指標⑤										
4	育てよう起業家支援事業	基礎交付	602,418	指標①	受講者数	50	名	H28.3	279名	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	若者に対して起業意欲向上を図ることは効果があったと思われるが、対象を高校生だけでなく幅広くすることも検討してほしい。今後は起業者のみならず、職を求めて市外に流出している若者を減じていく対策も必要と思われる。	予定通り事業終了	H27年度は高校生や将来的に起業を考えている方を対象にし、知識度の向上がみられたため事業を終了する。今後は具体的に起業を目指している方への支援を検討する。
				指標②	知識度の向上比率	50	%	H28.3	100%					
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)に係る事業実施結果報告

(各交付対象事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

No	① 交付対象事業の名称	② 交付金の種類	③ 実績額 単位:円	④ 本事業における重要業績評価指標(KPI)				⑤ 本事業終了後における実績値		⑥ 外部有識者からの評価		⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について		
				指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由	
5	中小企業活性化支援事業	基礎交付	2,670,000	指標①	新規開業等	5	件	H28.3	5件	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	一定の効果はあったと思われるが、目標件数の妥当性を検討すべき。今後は金融機関とも連携し、ニーズの発掘、利用者拡大を図ってほしい。また、補助金を使うだけの事業で終わらないように、事後の活動にも生きてくるような支援を検討してほしい。	事業の継続	市内産業の活性化及び雇用創出のために、新規開業、事業拡張を目指す企業への支援が今後も必要であり、継続する。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
6	あきた結婚支援センター登録促進事業	基礎交付	190,328	指標①	交際発展者数	10	人	H28.3	2	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	登録の敷居を下げる観点と利用実績では、一定の成果があったと思われる。今後は結婚意識の向上施策や近隣町村等との連携を図り、多方面への波及効果につなげてほしい。	事業の継続	助成制度の周知や近隣市町村等との連携を模索し、結婚意識の向上に取り組む。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
7	ときめき恋・来い交流事業	基礎交付	5,600,000	指標①	交際発展数	30	組	H28.3	9	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	一定の成果はあったと思われる。今後は、今回得られた「男女の出会いを交際に発展させるノウハウ」を地元エリア内で活用し、より気軽に参加できる企画として継続してほしい。また、単に男女を結びつけるだけでなく、本市の魅力をPRする機会にもしてほしい。	事業内容の見直し(改善)	イベント開催費補助は、他の補助制度の活用を促す。交流イベントは、初の試みであったが、今後は費用面を含め効果的な開催手法を検討したい。
				指標②	移住に対する意欲の向上割合	50	%	H28.3	47					
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
8	保育教育環境充実事業	基礎交付	8,379,004	指標①	保育教育環境の満足度	80	%	H28.3	75	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	アンケートでの要望をふまえ、事業見直ししたうえで継続してほしい。また、KPIは比較検証可能な実数を設定する必要があると思われる。	事業内容の見直し(改善)	保護者ニーズ(アンケート結果)を踏まえ、費用面を含め効果的な実施手法を検討したい。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
9	農林業で田舎暮らし体験事業	基礎交付	149,510	指標①	空き家物件を利用した県外からの移住者	5	組	H28.3	3	地方創生に効果がなかった	総合戦略のKPI達成に有効であった	移住を検討する人たちの多様なニーズを受け入れられる事業とし、地道に継続しなければならないと思われる。	事業内容の見直し(改善)	制度内容の改善を図り、移住者増加につなげたい。
				指標②	首都圏等からの問い合わせ件数	40	件	H28.3	41					
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)に係る事業実施結果報告  
 (各交付対象事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

No	① 交付対象事業の名称	② 交付金の種類	③ 実績額 単位:円	④ 本事業における重要業績評価指標(KPI)				⑤ 本事業終了後における実績値		⑥ 外部有識者からの評価		⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について		
				指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由	
10	仙北市インバウンド誘客促進事業	タイプ I	15,311,597	指標①	外国人観光客数の増加	500	人	H28.3	143人	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	「小さな国際文化都市」の構築に向け、多方面からのアプローチが必要ではあるが、その中の1つの取組として高い成果があったと考えられる。今後は、市独自色を強化し、他部門との連携により事業実績をさらに上げ、多面的な視点から「小さな国際文化都市」を目指すために有効な施策を展開するべきと思われる。	追加等更に発展させる	実質事業実施期間が2ヶ月あまりという短期間であったため、H28.3末時点では目標未達となっている項目もあるが、実績数値の把握は継続しており、来年度中にはすべての項目で目標数値に達すると考えている。今回の事業が外国人誘客の足がかりとなると確信しており、事業内容を精査、再検討し発展させた形での事業実施を検討していく。
指標②	ローカルクールジャパンコンテンツの開発	4	件	H28.3	4件									
指標③	実施件数と利用外国人数	100	人	H28.3	87人									
指標④	観光PRページへの外国人アクセス数	3,000	件	H28.3	1179件									
指標⑤														

各事業の評価等を踏まえた地方版総合戦略の見直しの有無

見直しを行わない

地方版総合戦略を見直した場合はその内容。見直しを行わないこととした場合はその理由

地方創生に相当程度効果があったという評価により、今後は更に効果を生み出せるように取り組んで行く。